



今月の記事

家族を看取る方々へ

近ごろの愛の園

併設事業紹介

リレーエッセイ

11～12月の予定



和歌山聖救主教会
司祭 北山和民

「遠からずご家族を看取る方々へ」

イエスは目を上げ弟子たちを見て言われた。「…今泣いている人々は、神の力を頂戴している。…」

(ルカによる福音書 6章 20節)

ご家族を介護し、そして遠からず看取りをすること、ルカによる福音書が記すイエスさまの弟子(仲間)たちへの冒頭の言葉には、共通する大切な態度があると思います。そして共通する「癒しへの道」もあるように思います。

ルカは「(共感する友達のように)平地で」語り、説教というより「あなたの悩みは、神が家族であろうとするための苦悩なのだ。」と描いているのです。「『共感が神』なんて信じられない。なぜイエスさまが十字架に？」と多くの方は思われるでしょう。これは「十字架を知る前の私たちは人の心を分かったとは言えない。看取る者、

看取られる者の思いを分かったように言うてはいけません。あなたの希望と力は神秘として現実にある。」ということ、ルカは示したいからです。

「看取り」とは、何を語り何をするか心配する前に、その人に聞く事なのです。聞く、見るという「(できない)弱さ」こそが、聖パウロが強調する「十字架の弱さ、神の力」なのです。不完全な人間の行為を補完し、十字架を知る神秘を希望として頂戴するのです。この可能性を残す謙虚な態度が、現代の福祉や教育にもっと必要なのではないでしょうか。



逝去者を記念する礼拝が行われ、40名のご家族・ご友人が参列されました。 11/3

近ごろの愛の園 あんなこと、こんなこと



岩田幼稚園の運動会にご招待いただき指定席から観覧しました。園児からはひとりひとりにタオルのプレゼントが手渡され嬉しい一日でした。 10/8



衆議院議員選挙の不在者投票を行い、32名の方が投票されました。評議員で家族の会会長の滝本秀暉さんが外部立会人を務めてくださいました。 10/19



入居者10名、ご家族4名、職員14名で、すさみ町立エビとカニの水族館と道の駅すさみに出掛けました。予め選んでおいたお好みのお食事をいただき、水族館を見学し、ウミガメやヒトデなどの海の生き物に触れ、素焼きのペンギンやカメに色付をして楽しみました。素敵な笑顔がたくさん見られました。 10/12





併設事業のご紹介 (3) 「デイサービス」

ケアワーカー
三原秀生



デイサービスの仕事は、利用者様を朝お迎えに行かせていただき、夕方まで、入浴、食事等の身の回りのお世話や他の利用者様の方々との交流を持ちながら過ごしていただける環境を提供することです。その中で月1・2回、季節を感じられるような外出等もあり、それぞれ楽しまれています。天気の良い日に外に出て

いただいたり、レクリエーションでは皆さんに参加してもらえるようなことを考えて交流を持っていただき、皆さんが楽しそうにして盛り上がっているのを見ていると僕も疲れを忘れます。デイサービスフロアの外には少しばかりの畑もあり、野菜作りを一緒にしていただいたりもしており、今は大根を植えています。野菜作りのことになると昔を思い出して、生き生きと話をして下さる利用者様もおられます。「今日ここに来て楽しかったよ。おおきによ。」と言っていたり、ご家族様が「ありがとう。」と言って下さったりする時はとてもうれしい気持ちになります。



芽が出始めた大根畑

ると、「気持ちがいい。」と喜んで下さったり、「こんなエエところ連れてきてもうて、おおきによ。」と言ってくれる方もおられ、そんな時は会話もはずみ笑顔も多く見られます。フロア内では、タオルたたみ等の軽作業を手伝って

皆さんに少しでも元気になったと思っただけのように、これからも頑張っていきたいと思えます。

リレーエッセイ(60) 「車と釣り」

設備職員
松前孝典

約1年半前に、念願だったジムニーを購入しました。平成10年式で、もう19年落ちのポンコツなのですが、今の車のように丸っこくなく、武骨でザ・四輪駆動車というスタイルに惚れました。納車当初はノーマルだったジムニーですが、車イジリが大好きな私がおのまま乗る訳がなく、リフトアップ・バンパー交換・タイヤ交換・自家塗装・etc…と手を加えて、今ではお気に入りのスタイル(自己満足)に仕上がりました。ただ、唯一の心配事がエンジンなのです。走行距離18万kmを超えてオイルの消費が多くなり、なかなか本来のパワーが出ていないように感じます。ですが、Myジムニーがとても好きなので、エンジンが壊れたらリビルトエンジンに載せ換えようと思っています

す。(車の購入額より高額になるのですが…)

そんなジムニーに乗って出かける磯釣りがもう一つの楽しみです。インダイ、グレ、クエ、イカなど色々狙いに行き、大物を仕留める想像をして車を走らせます。波の音を聞きながら、いつか来る大物のアタリを期待して竿の穂先を眺めている時のドキドキ、ワクワク感がとても楽しいです。釣果はなかなか想像どおりになりませんが、海で過ごす一日は最高です。

次は事務の三宅靖代さんをお願いします。



「キリストの愛を以って
互いに仕える」

社会福祉法人神愛会
特別養護老人ホーム愛の園

〒649-2103
和歌山県西牟婁郡上富田町
生馬 316-56

TEL (0739)47-1234

FAX (0739)47-4329

Email ainosono@shinai.or.jp

Facebookもチェック 
<https://www.facebook.com/shinai.or.jp>

ホームページもご覧ください。
バックナンバーを掲載しています

<http://shinai.or.jp>

11～12月の愛の園

- 10(金) 福祉ネイル
- 12(日) 礼拝(み言葉の礼拝)
- 13(月) レントゲン撮影 ヨガ教室
- 14(火) マリア会
- 15(水) 上富田社協 愛の日訪問
- 16(木) やまびこ会
- 19(日) 礼拝(み言葉の礼拝)
- 20(月) ヨガ教室
- 22(水) 歯科診療
- 23(木) やまびこ会
- 24(金) 福祉ネイル
- 26(日) 礼拝(聖餐式)
- 27(月) マッサージ ヨガ教室
- 28(火) マリア会
岩田幼稚園児収穫感謝訪問
- 30(木) やまびこ会
- 3(日) 礼拝(み言葉の礼拝)

編集者から

9月末に衆議院が解散され、32名の入居者の方々が愛の園で不在者投票を行いました。その様子を「近ごろの愛の園 あんなこと、こんなこと」の写真の一コマで紹介させていただいています。

私も代理投票補助者の1人として立候補者名や政党名を伝えたり、投票のお手伝いをさせていただいたりしました。衆議院解散後すぐに党名がなくなったり新たな政党ができたりして、聞き慣れない政党名に「知らんなあ。」「聞いたことないなあ。」と困惑顔の方もおられましたが、2時間程で皆さんの投票を無事に終えることができました。

期待や願いを込めて投じた一票が無駄にならないよう、選挙時の公約をしっかりと実行していただきたいと思えます。(1)